

二〇二四〇月〇〇日発行(年三回発行)

# Aikoh

福祉社会への道を照らす 愛の灯台  
～一隅を照らす実践、地域への貢献～ No.82



## CONTENTS

特集

障害者生活支援事業所  
**かけはしオープン!**

ともいきGO  
キラッと福祉職員  
国語算数理科福祉

ほっとでホッと  
ボランティア募集 / 日誌抄録

感謝のコーナー / 編集後記

仮

地域福祉に充足の新たな一歩！ 2024.1月 オープン

# 障害者生活支援事業所 **かけはし**

2024年1月。佐倉市で新たに相談支援事業所が開設しました。

その名も

## “障害者生活支援事業所 **かけはし**”

佐倉市委託として5番目に開設された相談支援事業所で、就労継続支援B型“佐倉市よもぎの園”に併設されています。地域にお住まいの障害児・者やそのご家族をサポートするための窓口です。日常生活を送る上で障害者の方が抱える悩みをお伺いし、専門機関と連携しながら必要な支援を行います。主に佐倉地区（田町・海隣寺町・並木町・宮小路町・鍋木町・鍋木町1～2丁目・新町・裏新町・中尾余町・最上町・弥勒町・野狐台町・鍋山町・本町・樹木町・将門町・大蛇町・藤沢町・栄町・城内町・千成1～3丁目・大佐倉・飯田・岩名・萩山新田・土浮・飯野・飯野町・下根・山崎・上代・高岡・宮前1～3丁目・白銀1～4丁目・鍋木仲田町）を担当します。

これまで佐倉地区以外の4地区（根郷地区、和田・弥富地区、臼井・千代田地区、志津北部地区、志津南部地区）には佐倉市委託の相談支援事業所が設置されていましたが、佐倉地区にはありませんでした。

障害を抱え困っている方々のニーズを汲み取り、お一人お一人に合った支援につなげられることに期待しています。

### 相談内容

- ・障害福祉サービス等の利用に必要な支援
- ・社会資源を活用するための支援
- ・権利擁護のために必要な援助
- ・専門機関の紹介 等
- ・障害支援区分認定調査 など

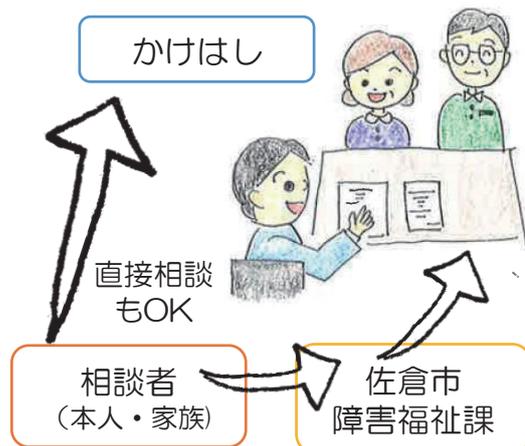
→その他、地域で生活する上でお困りごとなどについて、相談に応じます。

行政機関・委託相談支援事業所マップ



※佐倉市ホームページ 相談窓口・事業所情報より抜粋

### ◆相談の流れ◆





↑面接や、サービス等利用計画の説明をしている様子  
 ↳佐倉市よもぎの園（就労継続支援B型）の外観  
 この建物の2階に“かけはし”はあります。  
 ←近隣の訪問は、自転車でお伺いします！

障害者生活支援事業所 かけはし で管理者をしております 戸室輝大です。  
 社会福祉法人 愛光 に入職して今年で29年目になりますが、相談支援事業所での勤務は初めてとなります。佐倉圏域としては初となる相談支援事業所の開所にとっても大きな重圧を感じておりますが、周囲の方々の助けも借りまして日々忙しく業務に従事することができ順調に相談件数も増えております。鉄道も通り、公共施設、商業施設もありながら、自然も多く残る恵まれた地域で仕事ができることに改めて感謝の毎日です。お時間があるときには是非「かけはし」に足をお運びください。



相談支援専門員の藤山明子です。以前は、佐倉市南部地域包括支援センターで高齢者の相談窓口業務を4年担当しました。昨年(2023年)に、障害者生活支援事業所アシストにて経験を積み、今年2024年1月に、かけはしへと異動となりました。今までアシストでは南部地区と佐倉地区を担当していたのですが、ようやくこちらの地区に相談支援事業所が開設。宮前という住所をお伝えすると「近くなった、歩いて行ける」という声もちらほら。高齢分野での相談経験も活かしながら、地域に根差し、安心できる相談支援事業所となるよう、頑張っていきます。どうぞ宜しくお願いいたします。



# 障害者生活支援事業所 かけはし

HPはこちらから↓

〒285-0005 千葉県佐倉市宮前2-13-1 佐倉市よもぎの園内

TEL.043-497-2783 FAX.043-497-2784



ともいき GO

# もっとさくら山王を好きになる

## 地産地消ダイニング なみ屋



物井駅から徒歩4分の場所にある地産地消ダイニングなみ屋さん。食材にこだわり、佐倉で作られた野菜や、館山で捕れた魚など主に千葉県産の食材を使用した美味しいごはんが楽しめます。



店主の君波さんは佐倉市山王のご出身。都内で料理の勉強をし、地元の人たちにおいしいごはんを提供したいと2022年に「なみ屋」をオープンしたそうです。

木の温かみを感じられる明るい店内、素敵な器、アットホームな雰囲気の中で食べる美味しいご飯。地元愛にあふれた、さくら山王の良さを今よりもっと感じられる素敵なお店です。



### 地元愛 1



君波さんは「自分が生まれ育った山王地区の人たちに美味しいものを食べて欲しい。子供の頃から手作りの美味しいごはんを食べて、豊かに育てて欲しい。」との思いで、地元の方や子供たちの憩いの場になればと、毎月第一日曜日にはお店でイベントも開催されています。店頭では産地直送の新鮮な野菜やなみ屋特製のお惣菜を販売。



TEL **043-372-0279**

住所 千葉県佐倉市山王1-2-2  
定休日 日月 駐車場 3台

### 地元愛 2



お正月はお餅つき、夏には縁日など、月ごとに違うイベントを行なっています。店内ではパーソナルトレーナーによるストレッチや、もみほぐしなどのワークショップも行なわれており、大人から子どもまで楽しめるイベントとなっています。



また、近隣で行なわれるイベントやお祭りなどにも参加されており、これからも地域との関わりを大切にしていきたいと話されていました。

キラッと

# 福祉職員

高齢者ケアセンター  
はちす苑  
～配食サービススタッフ編～

このコーナーは、魅力あふれる福祉のお仕事をさらに詳しくお伝えするべく、各事業や職種ごとにフォーカスしてお仕事内容を紹介します。



夕食用のお弁当をお家までお届けします。



## 佐倉市ふれあい配食サービス～高齢者向け～

### 配食サービスとは？

佐倉市から委託を受け、高齢者ケアセンターはちす苑でお弁当を調理、配達を行うサービス。見守りが必要な高齢者や、調理・買い物が困難な高齢者を対象に、栄養バランスのとれたお弁当を、直接ご自宅まで手渡しお届けし、安否確認をしております。

### 高齢者に優しいお食事

- 米飯は【常食・やわらかめ・お粥】
- 副食は【一口大カット・刻み食】に変更可能です。



はちす苑の厨房からお弁当を受け取る。



配達車に積み込み、利用者名簿を確認する。



16時ごろはちす苑から配達車出発！



ご自宅の前で温かいスープをお入れします。



▲配食サービススタッフ

利用者さんとの何気ない会話や、短い時間でも関わり合いができる点など、コミュニケーションを取りながら配食業務を行えることが楽しく面白いところです。

「あなたが来るのを楽しみにしている」と直接ありがたい言葉を頂いたときに、大きなやりがいを感じました。

## 食事の提供×見守りサービス

- 孤独感の緩和  
スタッフと顔見知りになることでコミュニケーションの機会が増える。
- 安否確認  
「倒れている！」→119番通報
- 栄養バランス  
高齢者の低栄養状態の改善。
- 食事の楽しみ  
豊富な献立で食べる楽しみを！





愛光では近隣小中学校の総合学習のお手伝いをしています。佐倉に移転した30年前から続けている取り組みで、今回は佐倉市立山王小学校で1月23日と2月13日に、4年生を対象とした授業を行いました。身体障害(主に視覚と聴覚)をテーマに事前学習をしており、今回は視覚障害者体験とガイドヘルプ、利用者との交流会をして学びを深めました。

## 1日目

1月23日は「見えない、見えにくい人は何が困るかな？どうすれば出来るようになるかな？」をテーマに、視覚以外の感覚を使い、困っていることが出来るようになる方法を考えました。



・アイマスクをしてお札や小銭の弁別に挑戦！「ギザギザがあるから100円だね。」「ギザ10もあるよ。」など、色々な声が聞こえてきます。大きさ、重さなど色々な違いを見つけました。



・視覚障害の方をガイドする時の基本姿勢、段差・階段の誘導方法などを体験しました。ガイド役の声かけや動きからの情報を得て、少しずつ恐怖心が薄れ、最後には笑顔も見られるようになりました。

## 2日目

2月13日は点字の学習と交流会を行いました。愛光利用者が作った点字名刺と点字のカレンダーをプレゼント。普段の生活の様子、クラブ活動、趣味の話などをし、質問にも答えました。



・一覧表を見ながら、50音を打つ練習をしました。最終的には自分の名前にも挑戦。打った点字を利用者が読み、「完璧！」「逆に打ったかな？もう一回やってみようか。」などと声をかけます。



・リホープのエレクトーンクラブが「さんぽ」など3曲を演奏。子ども達からは毎朝練習したというリコーダーの演奏と合唱を披露。折り紙で作った花束などのプレゼントをお礼としていただきました。



### ちょっとほっこりエピソード

4月から愛光に入職する新人職員の関根さんは山王小学校出身。今回福祉学習の手伝いに来てくれました。当時の担任の先生と再会し「12年前は2階の音楽室で福祉学習をやったよね。箱の中身はなんだろうクイズをしたね。」と話が弾みました。利用者の白井さん、萩原さんも「その頃から来てるよ。」と大盛り上がり。最後に4人で記念撮影をしました。



左から萩原さん、白井さん、元担任の先生、関根さん

# ほっとで ホツとできるところ ～児童センター・学童保育所～



## 佐倉市南部児童センター “スマイルクラブ” 小学生ボランティアチーム

ボランティアに関心のある小学生で結成されたチームです。ボランティア活動を中心に地域の方とさまざまな体験にチャレンジしています。

現在、小学1年生から6年生までの16名が活動しています。コロナ禍以前は、高齢者施設やオレンジカフェに出向き、ボランティア活動を行っていましたが、現在は主に地域や児童センターのイベントに焦点を当てています。

乳幼児対象の「お祭りごっこ」への参加では、小さな子どもたちが楽しめるように準備に余念がありませんでした。当日も大きな声で盛り上げ、来館した乳幼児親子からは、「お兄さんお姉さんのお店が気に入ったみたいで楽しかった」といった好評の声を得ました。

## これからのスマイルクラブ

「共に支える 共に生きる」

地域のみなさんと共に歩んできたスマイルクラブ。今年度より、オレンジカフェでのボランティア活動を再開する予定です。子どもの頃のさまざまな体験は、将来大きな糧となるでしょう。これからもスマイルクラブは地域の一員として、笑顔と温かいつながりを大切に、様々なイベントやボランティア活動を通じて地域社会に貢献していきます。



幼児対象お祭りごっこ模擬店出店の様子



ゴミ運動の様子



館内の案内掲示制作

## スマイルクラブの主な活動

- ・ 幼児対象お祭りごっこ模擬店出店
- ・ ゴミ運動 ・ 芋苗植え体験 ・ 収穫祭
- ・ 根郷福祉祭りスマイル企画
- ・ 認知症サポーター養成講座
- ・ しめ縄飾りづくり体験
- ・ ポッチャ世代間交流会



(指定管理者 社会福祉法人 愛光)

佐倉市立南部児童センター

☎ 043-483-2800

開館日：火～日 9:00～17:00

〒285-0806  
佐倉市大塚塚1587(南部保健福祉センター内)

# 広がる！つながる！楽しくなる！ 愛光ボランティア 大募集

- ・オレンジカフェ・地域食堂ともいき
- ・サロン・ド・ともいき
- ・花壇の手入れ・犬の散歩
- ・洗濯たたみ・車いす清掃
- ・自宅でできるボランティア活動
- ・日中活動のお手伝い
- ・歌やダンスなどで行事出演
- ・お散歩 ・傾聴 ・草取り など

愛光では、積極的にボランティアさんの受け入れをしております！  
はじめての方も大歓迎！みなさんの都合に合わせて活動もできます。

- (例) Aさん 車いす清掃ボラ 月1回 2～3時間程度  
Bさん 傾聴ボラ 月1回2～3時間程度  
Cさん、Dさん 洗濯物たたみ、日中活動のお手伝い 月2回

自分のペースにあったボランティアを探してみよう。学生さんも大歓迎です。

## (お問い合わせ先)

愛光 本部 経営企画室 TEL : **043-484-6398** 月～金 9:00～16:00  
佐倉市南部地域福祉センター TEL : **043-486-5151** 火～日 9:00～17:00



衣類の裁断(ウエス作り) 団体ボラチーム

## 感謝のコーナー (2024.1～2024.3)

法人ならびに各施設に対して、ご芳志をいただいた皆様です。厚く御礼申し上げます。勝手ながら敬称を省略させていただきます。(順不同)

【個人】浅村洋子 内田勝 水谷宣一 酒井綱一郎 栖原勝男 池田勉 宮嶋としえ

【団体】愛光後援会 愛の灯台基金 佐倉市社会福祉協議会 ロック製菓株式会社 さくらあつたか食堂ネットワーク さくら山王地区  
地域住民

## 日誌抄録

(2024.1～2024.3)

ル：ルミエール  
根：根郷通所センター  
よ：よもぎの園  
包：南部地域包括支援センター  
山：山王の家

め：めいわ  
は：はちす苑  
か：ワークショップかぶらぎ  
児：児童センター・学童  
後：後援会「愛の灯台基金」

リ：リホープ  
ア：アシスト  
ジ：ジョーの家  
地：南部地域福祉センター

**1月**  
5日 令和6年度新入職員懇親会  
12日 小学校書初め展佐倉市長来訪  
17日 地域食堂ともいき  
18日 福祉避難所情報伝達訓練  
20日 理事会  
23日 山王小学校福祉学習  
27日 ほっとタイム「柱文雀独演会」

**2月**  
1日 内部登用試験  
13日 山王小学校福祉学習  
16日 メンティー交流会  
18日 Aikohフォーラム「認知症と生きる」  
21日 地域食堂ともいき  
23日 障害者作品展  
24日 //  
25日 //  
29日 労務管理者研修

**3月**  
2日 ボランティア交流会  
7日 メンティー交流会  
14日 総合防災訓練  
15日 第三者委員報告会  
16日 理事会  
18日 法人墓参り  
20日 地域食堂ともいき  
24日 評議員会



## 編集後記

今回の特集でご紹介した“障害者生活支援事業所 かけはし”は、これから佐倉市の障害児・者を支える新たなサポート体制であります。“かけはし”の由来は、“架け橋”で、当事者のみなさまや地域と愛光(福祉サービス)を繋げるという意味が込められています。この“かけはし”という名前が新たな地域密着のキーワードとして育つことを楽しみにしております！(林)

## 編集委員

稲垣直子(委員長) / 林拓也(本部) / 関谷篤史(めいわ) / 小川海星(はちす苑) / 野呂快(ルミエール) / 仲山友里恵(リホープ) / 若井聡子(根郷通所) / 高橋飛鳥(ワークショップかぶらぎ)

2024年(令和6年)5月15日発行

社会福祉法人 愛光  
発行人 西原 弘明  
編集人 広報委員会  
〒285-0807千葉県佐倉市山王2-37-9  
TEL.043-484-6391  
FAX.043-484-6396

E-MAIL mail@rc-aikoh.or.jp  
URL https://www.rc-aikoh.or.jp  
印刷：ワークショップかぶらぎ